

◆NEWS RELEASE◆

第26回「中部の未来創造大賞」を募集します

1. 概要：

「中部の未来創造大賞」は、住民、NPO、企業・学校、行政等が取り組んでいる地域づくりの活動を募り、表彰し、広く紹介することによって、「多様な主体による協働」によるこれからの新しい中部の「地域づくり」を促進するものです。

地域づくりや防災活動等を行っている団体から多くの応募をお待ちしています。

◇**顕彰の対象となる活動**

○住民、NPO、企業、学校、行政等が、愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県において、工夫して取り組んでいる以下の活動

1. 地域づくりの活動

2. 災害時の人命救助、復旧活動や防災に関する活動

◇**顕彰数**

○大賞1件、優秀賞3件程度、特別賞2件（中部経済連合会賞、中日新聞社賞）

◇**賞金**

○大賞（30万円）、優秀賞（10万円）

*第25回「中部の未来創造大賞」から大賞（10万円→30万円）及び優秀賞（5万円→10万円）に賞金をアップしました。

◇**募集締切**

○令和7年8月31日（日）

2. 応募方法：裏面参照

3. 資料：第26回中部の未来創造大賞募集チラシ

4. 同時配布：愛知県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県庁内記者クラブ、静岡県政記者クラブ、長野県庁会見場
伊那記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、飯田市記者クラブ

5. 主催：中部の未来創造大賞推進協議会（別紙参照）

6. 問合せ先：中部の未来創造大賞推進協議会事務局
一般社団法人 中部地域づくり協会 業務管理部
部長 近藤 正幸、副参事 宮地 賢
TEL 052-962-9455

■応募方法

1. 募集チラシ及び応募用紙を、下記ホームページからダウンロードして下さい。

<https://www.ckknet.jp/chiiki/index.html#mirai>



応募用紙に、応募活動の名称・活動主体の概要・活動目的・活動内容・創意工夫点等を記載のうえ、令和7年8月31日(日)までに中部の未来創造大賞推進協議会事務局宛てに、電子メール（電子メールができない場合に限り郵送も可）にて申し込みをお願いします。

■送付先：

（電子メール）mirai@ckk.or.jp （20MB まで）

（郵送）〒460－8575

名古屋市中区丸の内三丁目5番10号 名古屋丸の内ビル8F

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

（一般社団法人 中部地域づくり協会 業務管理部業務課）

■参考

第25回 中部の未来創造大賞活動

●大賞

活動名：つながりのある地域づくり

～共に生きる今と未来の創造を目指して～

活動団体：NPO法人 ゆめ・まち・ねっと (静岡県)

活動内容：子ども・若者・家庭を取り巻く環境は、虐待、自殺、不登校、貧困等各種統計では悪化や高止まりばかりで、行政の各種対策は功を奏していない。富士市は全国平均より悪い数値もあり、公の支援からこぼれ落ちる子ども・若者・家庭に出会い、NPOの特性を生かして切れ目のない、継続的で臨機応変な支援を行う活動を行っている。



冒険遊び場たごっこパーク

「市の都市公園を年間を通じて利活用」



おもしろ荘0円子ども食堂

「生きづらさを抱えた子どもの居場所に」



みんなの家おすびめ

「ふるさと納税を活用しコロナ禍に開設」



子育て勉強会おすびめゼミ

「孤育てに陥らないつながりづくり」

● 優秀賞 及び 特別賞 （中部経済連合会賞）

活動名：佐久島の海を守る 子どもたちが主体で行うアマモの保全活動

活動団体：西尾市立佐久島しおさい学校 （愛知県）

活動内容：佐久島の海の環境を守りたいという生徒の思いから 2002 年に総合的な学習の時間から始まったアマモの保全活動。近年減ってきているといわれているアマモ場を、年間を通して学校、地域、行政が「アマモ場を守り、活動によって豊かな海にしていく」という目的のために行っている。



アマモボランティア参加者の集合写真



アマモを移植する子どもたち

● 優秀賞

活動名：伊勢湾とともに 20年 ～そして未来へ～

活動団体：特定非営利活動法人 伊勢湾フォーラム （愛知県）

活動内容：伊勢湾に対する理解を深めると共に、市民が伊勢湾と接するための健全な活動を支援するための事業を行い、美しく豊かな伊勢湾と活力ある「みなとまち」づくりの実現、次世代を担う子供や海域環境保全と親海・親水の啓発など、公益への貢献に寄与する活動を行っている。



地元の協力で「豊かな伊勢湾の海を未来につなげていく活動」海につながる森づくり編



子どもたちへの環境学習「海ごみを使用した環境

● 優秀賞

活動名：「支え愛」のあるまちづくり

活動団体：浅羽・笠原まちづくり協議会生活支援ネットワーク（静岡県）

活動内容：加速する少子高齢化・核家族社会において生じる日常生活での「困りごと」の解消や住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会づくり、高齢者の社会参加や社会的孤立をなくし、生きがいや介護予防や健康寿命を延ばすことに繋げる活動を行っている。



2020年発足式



マイカーによる外出付き添い支援

● 特別賞（中日新聞社賞）

活動名：つながりあう、未来に備える遠隔共助ネットワーク
～子育て防災ネットワーク～

活動団体：しずおか子育てネットワーク（静岡県）

活動内容：静岡県内で活動する子育て支援団体が作るネットワーク団体であり、「つながろう、そなえよう、その時のために」をスローガンに、災害時に子育て世帯を対象に支援を行う目的で、より効果的な支援の実現が可能となるよう、平常から静岡県内及び県外の子育て支援団体・行政・企業等とのネットワークを形成する活動を行っている。



能登への寄付金協力



宇和島市・名古屋市と災害時相互協力協定締結

別紙

令和7年度「中部の未来創造大賞」推進協議会 会員

所 属	備 考
国土交通省中部地方整備局	
愛知県建設局	
岐阜県県土整備部	
三重県県土整備部	
静岡県交通基盤部	
長野県建設部	
名古屋市緑政土木局	
静岡市建設局	
浜松市土木部	
中日本高速道路株式会社 名古屋支社	
名古屋高速道路公社	
独立行政法人水資源機構 中部支社	
日本下水道事業団 東海総合事務所	
独立行政法人都市再生機構 中部支社	
一般社団法人 中部地域づくり協会	